

# 貸借対照表

令和 7年 9月 30日

(当期会計期間末)

株式会社ニッケウエルネス

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 470,522,879 】	【流動負債】	【 305,084,031 】
現 金	13,104,555	買掛金	26,381,109
普通預金	295,440,954	未払費用	65,048,692
売掛金	25,540,483	前受金	133,947,112
未収入金	23,432,674	未払消費税	15,913,200
製品・商品	16,676,876	預り金	5,446,318
貯蔵品	20,786,242	未払法人税等	11,400,000
前払費用	75,170,678	賞与引当金	46,947,600
立替金	370,417	負債の部合計	305,084,031
【固定資産】	【 334,736,692 】		
(有形固定資産)	( 202,040,438 )		
建物付属設備	27,818,083	純資産の部	
構築物	143,006,241	科 目	金 額
機械装置	878,560	【株主資本】	【 500,175,540 】
車両運搬具	35,452	【資本金】	【 10,000,000 】
工具器具備品	30,302,102	【法定準備金】	【 17,500,000 】
(無形固定資産)	( 9,270,740 )	資本準備金	7,500,000
電話加入権	1,997,140	その他資本剰余金	10,000,000
ソフトウェア	7,273,600	【剰余金】	【 472,675,540 】
(投資その他の資産)	( 123,425,514 )	利益準備金	2,500,000
その他投資	912,014	(その他利益剰余金)	( 470,175,540 )
差入保証金	122,513,500	繰越利益剰余金	470,175,540
		純資産の部合計	500,175,540
資産の部合計	805,259,571	負債・純資産の部合計	805,259,571

(注記事項)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

商品、製品、原材料、貯蔵品                      最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

法人税法に定める定率法。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法

② 無形固定資産

法人税法に定める定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式

2. 当期純利益金額                      189,243,547 円